

2020年度 学校関係者評価報告書

公益社団法人北部地区医師会北部看護学校

学校関係者評価

公益社団法人北部地区医師会北部看護学校関係者評価委員会は「2020年度自己点検・自己評価報告書」の結果に基づいて保護者、卒業生、業界関係者評価を実施しましたので報告致します。

【学校評価の結果】

評価基準は、基準1～10までの大項目、37中項目、262小項目の評価指標について自己評価を行った後、学校関係者評価を実施し最終評価としました。

評価基準：4段階評価(4：適切 3：やや適切 2：やや不適切 1：不適切)

表1

大項目	平均点	関係者評価委員の意見
基準1 教育理念	3.6	・検討課題なし
基準2 学校運営	3.8	・個人情報の取り扱いについては権限の所在等を明確に慎重に扱う必要がある。 ・2020年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響も考えられると思われるが、教務のカウンセリングに関する面接件数により、経緯が見えてくると思われるので分析が必要。また、学生が利用しやすい「ホットライン相談窓口」等の環境を検討しても良いと思われる。
基準3 教育活動	3.8	・技術演習を担当することにより指導者も知識・技術の強化になり、また、学生のレディネスを理解することができるので、TA研修や外来講師派遣には積極的に協力したい。
基準4 学修成果	3.6	・実習中はどうしても実習優先になってしまうが、受験半年前には国家試験に思考が結びつくようにシフトチェンジさせる学習方法を検討して欲しい。 ・卒業生が来校しての激励は効果的だと思われる。 3年次を激励・サポートできる環境作りを継続して欲しい。北部地区への就職率が昨年より上昇していることは良いこと。
基準5 学生支援	3.6	・検討課題なし
基準6 教育環境	3.9	・グループ学習は相乗効果で成績が上がると予想されるので、合格率を分析して検証して欲しい。また、図書室利用時間の延長等の検討も必要。
基準7 学生の受入れと募集	3.8	・検討課題なし
基準8 財務	3.9	・休学、退学者の増加は経営面に影響するので休学・退学者の減少に努めてもらいたい。
基準9 法令等の遵守	4.0	・検討課題なし
基準10 社会献・地域貢献	3.4	・検討課題なし